

令和元年度 事業報告書

1. 奨学生の募集及び採用

本年度は次のとおり奨学生の募集及び採用を行った。

(1) 予約採用者(採用候補者)の本採用

昨年度募集し、採用候補者となっていた213名のうち、高校入学後、進学届の手続きをした公立75人、私立87人の計162人を4月に本採用した。

(2) 定期募集及びその採用

定期募集を6月に全区分全学年を対象に行い、公立192人、私立532人の合計724人を採用した。

(3) 緊急採用

家計の急変等により修学困難となった者に対する年度途中採用者は、私立高校等で5人あった。

(4) 継続貸付(継続採用)

第2、3学年の前年度貸付者で高等学校等に在学中の者については、原則として継続して奨学金の貸し付けを行った。

(5) 予約採用

中学3年生を対象に、令和2年度奨学生予約採用者を令和元年9月に募集した。応募者数205人があり、審査の結果205人の採用候補者を決定した。

なおこの候補者は高校進学後、手続をして本採用となる。

2. 奨学金の貸付

本年度の貸付総額は、784,075,000円、貸付人数は2,415人である。貸付は各学校を通じて行い4回の送金により奨学生へ交付した。

表3 貸付実績

(人)

学年	区分	貸付月額 円	貸付人数 人	貸付金額 円
第1学年	公立	10,000	18	2,160,000
		15,000	14	2,385,000
		20,000	54	12,960,000
		25,000	123	36,825,000
		30,000	0	0
		35,000	1	420,000
		小計	210	54,750,000
	私立	10,000	11	1,320,000
		15,000	22	3,960,000
		20,000	77	18,480,000
		25,000	35	10,500,000
		30,000	92	33,000,000
		35,000	243	101,745,000
		小計	480	169,005,000
計	690	223,755,000		
第2学年	公立	10,000	19	2,280,000
		15,000	18	3,105,000
		20,000	50	11,940,000
		25,000	149	43,450,000
		30,000	0	0
		35,000	1	420,000
		小計	237	61,195,000
	私立	10,000	25	3,000,000
		15,000	27	4,770,000
		20,000	85	20,340,000
		25,000	38	11,300,000
		30,000	92	32,850,000
		35,000	305	127,015,000
		小計	572	199,275,000
計	809	260,470,000		
第3学年	公立	10,000	10	1,200,000
		15,000	16	2,520,000
		20,000	52	12,480,000
		25,000	194	57,800,000
		30,000	0	0
		35,000	2	840,000
		小計	274	74,840,000
	私立	10,000	18	2,160,000
		15,000	28	5,040,000
		20,000	85	19,920,000
		25,000	58	17,025,000
		30,000	117	41,670,000
		35,000	336	139,195,000
		小計	642	225,010,000
計	916	299,850,000		
合計	公立		721	190,785,000
	私立		1,694	593,290,000
	総合計		2,415	784,075,000

※公立第3学年には第4学年4人990千円、私立第3学年には第4学年1人240千円を含む。

3. 奨学金の返還

奨学金の貸付終了後、本年度における要返還者数は27,276人、返還すべき額は3,383,989,626円となり、これに対し、返還された額は1,645,427,946円であった。

この結果、創設以来(昭和47年度分含)本年度末までに返還期に入った者の総数は71,431人、返還すべき額の総額は30,040,644,656円となり、これに対し、本年度末までに返還された額は28,302,082,976円となったことから返還率は94.2%となった。

注)「要返還者」とは、本年度末までに返還期に入った者の総数から前年度までの返還完了者及び返還猶予者を除いた者をいう。

本年度における返還回収業務の実施状況は次のとおりである。

(1) 口座振替による回収

今年度の口座引き落としによる対象件数は33,753件、1,376,301,432円であり、その結果29,857件、1,228,221,532円が口座振替により入金となった。

(2) 返還通知書及び督促書の発送

返還通知書38,375件、滞納している者に対する返還督促書41,082件を主に5月、7月、9月、11月、1月、3月に発送した。

(3) 法的措置

長期滞納者等に対して、内容証明郵便147件を発送し、訴訟の申立を133件行った。

(4) 住所調査等

返還金の回収には、要返還者の確実な把握が必要であり、住所変更の届出の励行を強調している。住所不明者の調査は連帯保証人及び役場又は司法書士を通じ随時行った。

札幌、旭川、帯広、苫小牧、函館、釧路、北見の各市において高校等の担当者に対し返還事務説明会を行い奨学生への返還指導等を依頼した。

4. 入学資金の貸付及び返還

北海道内の私立高等学校(全日制)入学生に対し入学資金の貸付を行った。

(1) 予約採用者(採用候補者)の本採用

昨年度募集し、採用候補者となっていた49名のうち、高校入学後、進学届の手続をした16名を4月に本採用した。

(2) 定期募集及びその採用

定期募集を4月に各学校を通じ行い、66人の応募があり、審査の結果64人を5月に採用した。

(3) 貸付について

貸付総額は12,485,000円、貸付人数は71人であり、各学校を通じ交付した。

一人当貸付額 (円)	貸付人数 (人)	貸付金額 (円)
60,000	3	180,000
100,000	5	500,000
105,000	1	105,000
130,000	1	130,000
140,000	3	420,000
150,000	3	450,000
155,000	2	310,000
160,000	4	640,000
185,000	2	370,000
195,000	4	780,000
200,000	43	8,600,000
計	71	12,485,000

(4) 予約採用

中学3年生を対象に、令和2年度入学資金貸付の予約採用者を令和元年9月に募集した。82人の応募があり、審査の結果72人の採用候補者を決定した。なお、この候補者は高校入学後手続をして本採用となる。

(5) 返還について

今年度は1,136人から21,627,660円が返済された。この結果今年度末で貸付終了後、返還期に入った者1,929人、返還すべき額は232,990,035円で、これに対し1,807人より185,796,874円の返還があり返還率は79.7%であった。